



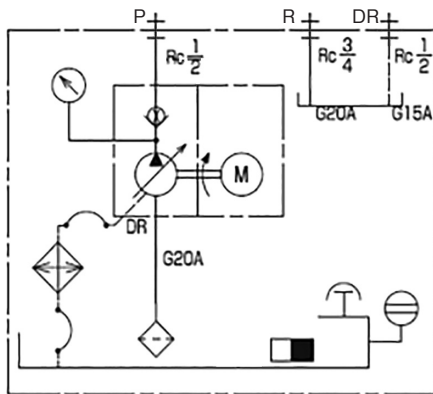
■特長

世界各国で進む低圧三相誘導電動機の効率規制化に対応した省エネ油圧ユニットです。

・アメリカ向け高効率規制対応

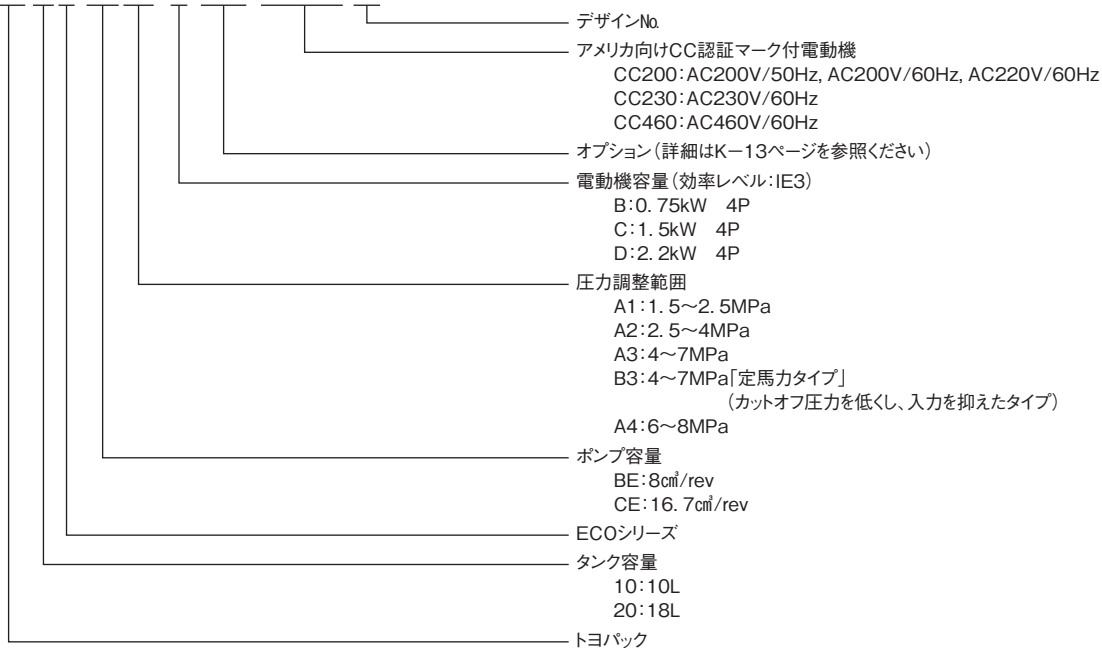
- ポンプと電動機、タンクの組み合わせは下記の形式説明・仕様より選定してください。
- タンク内の作動油が油面計のHレベルまで満たされていることを確認してください。運転後は回路内に作動油が入るため、タンク油面が下がるので補充をお願いします。
- 電源側と電動機側の相はL1(R)－U、L2(S)－V、L3(T)－Wとし、試運転時は起動・停止交互運転を行い、吐出し側に付いている圧力計にて昇圧することを確認してください。昇圧しない場合は、電動機の回転方向を確認してください。回転方向は、電動機のファン側から見て時計回りです。
- エア抜きを実施してください。油圧管路の一番遠い所でリターンに接続すると、より早くエア抜きが出来ます。
- アース配線は必ず行ってください。感電や火災の原因となります。感電事故防止(火災防止)をより確実にするためにも、漏電遮断機を設置することを推奨します。
- 油圧装置と本機側配管との接続は常用14MPa以上、長さ1m以上のゴムホースを使用し、十分なわみを持たせてください。1m未満のご使用时およびサージ圧が上がる恐れのある場合はサージカットリリーフ弁をご使用ください。
- 作動油は一般鉱物油系油圧作動油(ISO VG32相当)を油温5～60℃の範囲でご使用ください。範囲外で使用しますと故障の原因、作動油の劣化の原因となります。難燃性作動油は使用できません。
- 作動油交換の際は、同一銘柄をご使用ください。
- 油圧装置の周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- 作動油は1年に一度交換するか、汚染が認められた時に交換してください。汚染管理は、汚染度をNAS 1638-10級以内としてください。作動油が汚染されると機器の寿命低下・故障の原因となります。
- 作動油の含水量は0.1%以下としてください。水分が混入すると故障の原因となります。
- インバータを用いた低速駆動条件で使用される場合は専用モデルとなります。ご相談下さい。
- 出荷時はポンプ吐出量が最大に、吐出し圧力が最低に設定されています。ご使用の際に、必要な吐出量および吐出し圧力の設定を行なって下さい。

●油圧回路



■形式説明

TP10E-BEA1-B-(※)-CC200-03



※タンク容量、ポンプ容量、電動機容量の組み合わせは仕様の基本形式欄の中から選定してください。

K

油圧装置

仕様

基本形式	電動機容量 (kW)	タンク容量 (L)	ポンプ容量 (cm ³ /rev)	最高使用圧力 (MPa)	圧力調整範囲 (MPa)	電圧 (V)	質量 (kg) ^{※1}
TP10E-BEA1-B-CC※※※-03	0.75 kW 4P	10	8	2.5	1.5 ~ 2.5	CC200 AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz	33
TP10E-BEA2-B-CC※※※-03				4	2.5 ~ 4.0		
TP10E-BEA3-B-CC※※※-03				7	4.0 ~ 7.0		
TP10E-BEA3-C-CC※※※-03	1.5 kW 4P	18	16.7	8	6.0 ~ 8.0	CC230 AC230V 60Hz	39
TP20E-BEA4-C-CC※※※-03				4	2.5 ~ 4.0	AC460 AC460V 60Hz	
TP20E-CEA3-C-CC※※※-03				7	4.0 ~ 7.0		
TP20E-CEA3-D-CC※※※-03	2.2 kW 4P	18	16.7	7	4.0 ~ 7.0	AC460V 60Hz	47
TP20E-CEA4-D-CC※※※-03				8	6.0 ~ 8.0		

※1:作動油及びオプションは含まれておりません。

電動機の見定早見表

*グラフの曲線下側が、各電動機の定格出力における使用可能範囲です。

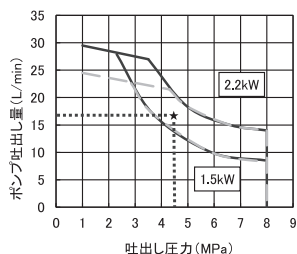
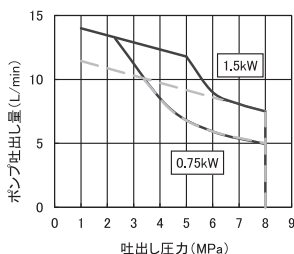
---- 1500min⁻¹ ——— 1800min⁻¹

TP10E-BEA※-B-CC※※※-03

TP20E-CEA※-C-CC※※※-03

TP10E-BEA※-C-CC※※※-03

TP20E-CEA※-D-CC※※※-03

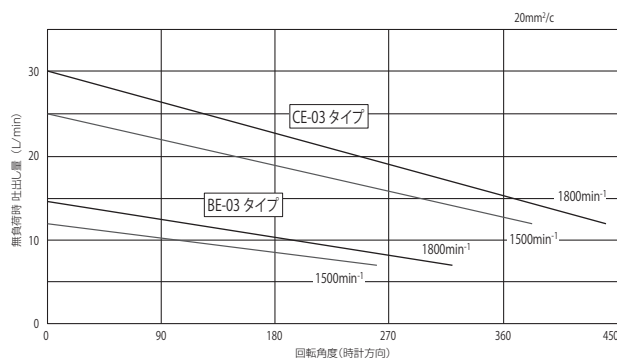


選定方法(例)

グラフの...★...で示す様に、横軸圧力: 4.5MPa、縦軸吐出量: 17L/minの交点の上側が求める電動機です。この場合、電動機は2.2kW(D)、圧力4~7MPa(A3)となり、「TP20E-CEA3-D-CC※※※-03」を選定します。

ポンプ吐出量調整ねじによる吐出量調整

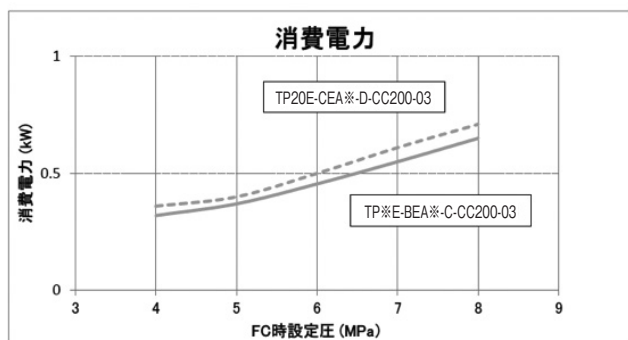
吐出量調整ねじの回転角度とポンプ無負荷時吐出量との関係



● 出荷状態(0°位置)より吐出量を調整する場合は、上記グラフの回転角度を参考に調整して下さい。

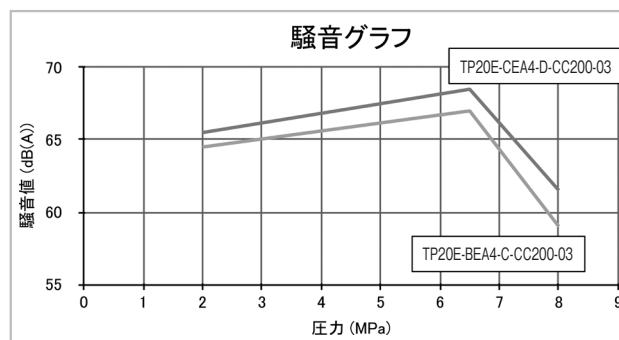
● ポンプの吐出量調整ねじは納入時位置より左回転(反時計方向)にさせないで下さい。

消費電力



条件 ● 作動油: ISO VG32 ● 油温: 50℃ ● 電源: AC200V60Hz

騒音特性

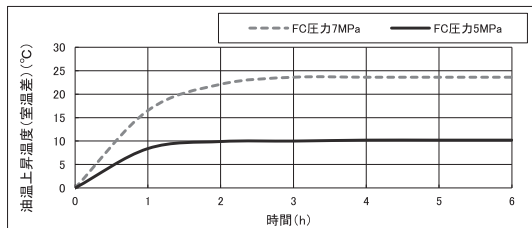


条件 ● 作動油: ISO VG32 ● 油温: 50℃ ● 電源: AC200V60Hz
● 測定点: 水平方向は装置端から1m、高さ方向はフロアーから1.2mにて測定し四方向の平均値です。
※データは代表値であり、設置されるフロアーや架台、周囲の反射物の有無により異なります。

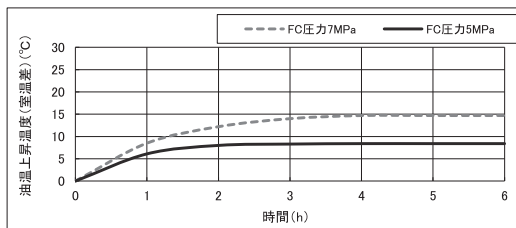
K
油圧装置

■油温特性

TP10E-BEA3-B-CC200-03



TP20E-CEA3-D-CC200-03



- 条件 ●作動油：ISO VG32 ●油温：35℃ ●電源：AC200V60Hz
 ●データは無風状態にてポンプ吐出し側をブロックさせてフルカットオフ (FC)としています。
 注意 ●データは代表値であり、構成される回路機器、動作サイクルにより異なります。
 油温は 60℃以下にてご使用下さい。

■外觀寸法図

TP10E-※※-B-CC※※※-03 [基本形] TP10E-※※-C-CC※※※-03 [基本形] ※ () 内は TP10E-※※-B-CC※※※-03 となります。

No.	部品名称
1	油圧タンク
2	ストレーナ
3	トヨポンプ
4	圧力計
5	注油口兼エアブリーザ
6	油面計
7	マグネットセパレータ
8	ラジエータ
9	ナイロンチューブ

TP20E-※※-C-CC※※※-03 [基本形] TP20E-※※-D-CC※※※-03 [基本形] ※ () 内は TP20E-※※-C-CC※※※-03 となります。

No.	部品名称
1	油圧タンク
2	ストレーナ
3	トヨポンプ
4	圧力計
5	注油口兼エアブリーザ
6	油面計
7	マグネットセパレータ
8	ラジエータ
9	ナイロンチューブ

K

油圧装置

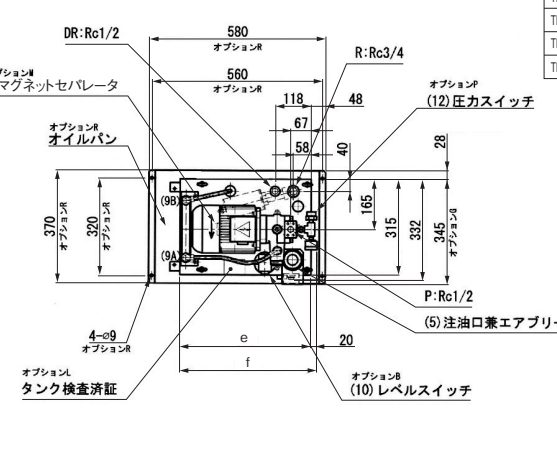
■オプション形式呼び方

TP10E -※EA※-※(B) (L) (M) (A) (F) (T) (P) (G) (R) (D) (1) -CC※※※-03
 TP20E

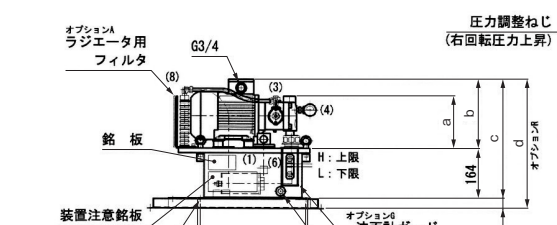
- B: レベルスイッチ付
- L: タンク自主水張り検査あり
- M: マグネットセパレータ付
- A: ラジエータ用フィルタ付
- F: リターンフィルタ付
- T: 温度計付 (TP20Eのみ)
- 1: 1連マニホールド付
- 2: 2連マニホールド付
- 3: 3連マニホールド付
- D: メンテナンス方向変更
- R: オイルバン付
- G: 油面計ガード付
- P: 圧カスイッチ付

■オプション装備外観寸法図(※フル装備状態の外観図です。但し、マニホールドは除く。)

TP10E-※※※※-B-※※※※-03

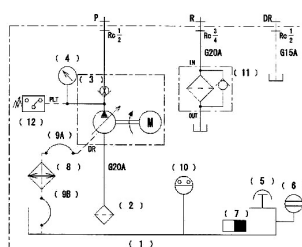


TP10E-※※※※-C-※※※※-03



寸法表 (単位:mm)

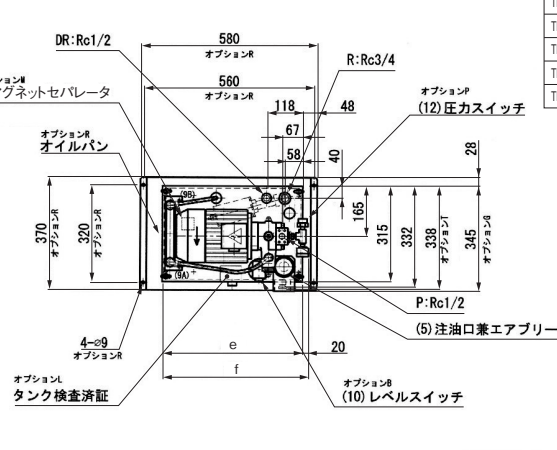
形 式	a	b	c	d	e	f
TP10E-BEA1-B-CC※※※-03	171	(226)	(390)	(425)	430	450
TP10E-BEA2-B-CC※※※-03	171	(226)	(390)	(425)	430	450
TP10E-BEA3-B-CC※※※-03	171	(226)	(390)	(425)	430	450
TP10E-BEA3-C-CC※※※-03	181	(244)	(408)	(443)	460	480



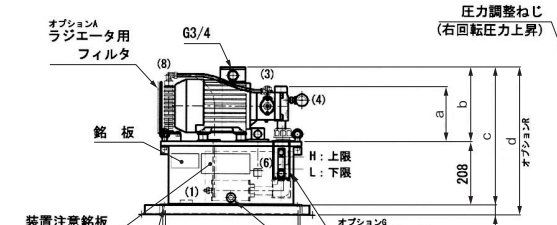
オプションB
符号(10)レベルスイッチは油面計の下限より下5mm以下にて「閉」とします。

No.	部品名称
1	油圧タンク
2	ストレーナ
3	トヨポンプ
4	圧力計
5	注油口兼エアブリーザ
6	油面計
7	マグネットセパレータ
8	ラジエータ
9	ナイロンチューブ
10	レベルスイッチ
11	リターンフィルタ
12	圧カスイッチ

TP20E-※※※※-C-※※※※-03

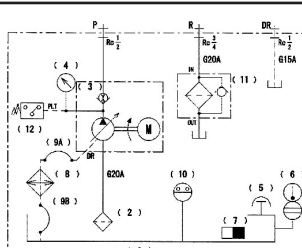


TP20E-※※※※-D-※※※※-03



寸法表 (単位:mm)

形 式	a	b	c	d	e	f
TP20E-BEA4-C-CC※※※-03	181	(244)	(452)	(487)	460	480
TP20E-CEA2-C-CC※※※-03	181	(244)	(452)	(487)	460	480
TP20E-CEB3-C-CC※※※-03	181	(244)	(452)	(487)	460	480
TP20E-CEA3-D-CC※※※-03	191	(264)	(472)	(507)	485	505
TP20E-CEA4-D-CC※※※-03	191	(264)	(472)	(507)	485	505



オプションB
符号(10)レベルスイッチは油面計の下限より下5mm以下にて「閉」とします。

No.	部品名称
1	油圧タンク
2	ストレーナ
3	トヨポンプ
4	圧力計
5	注油口兼エアブリーザ
6	油面計
7	マグネットセパレータ
8	ラジエータ
9	ナイロンチューブ
10	レベルスイッチ
11	リターンフィルタ
12	圧カスイッチ